

2016年(平成28年)6月15日(水曜日)

## 避難者支援きめ細かく

党名古屋市議団

### 熊本地震で市長に要望書



河村市長(左から4人目)に要望書を  
手渡す党名古屋市議団

公明党名古屋市議団(金庭宜雄団長)は6日、市役所内で、熊本地震の被災地から名古屋市に避難している人へのきめ細かな支援に

ついて緊急要望書を河村たかし市長に提出した。金庭団長は、同市では被災者の受け入れのため、110戸の公営住宅などが無

償提供され、5月末現在、

市営住宅で19世帯42人、市内の県営住宅で1世帯3人の入居が決まっていることに言及。その上で、こうした避難者の状況や支援に関するニーズを調査、把握するとともに、東日本大震災時の対応などを基に、関係機関と連携し、できる限りの支援を行うよう要望した。

具体的には、市内への避難者に①名古屋港水族館など観光施設入場券②ICカード乗車券「マナカ」③地元新聞など現地情報——の提供などを求めた。

これに対し、河村市長は「すぐにも実施したい」と答えた。